

## 『組合せ論プロムナード』 訂正

山田裕史

出版前に何度も読み返し間違いがないように気を付けてはいたのだがやっぱりミスは存在する．すべて著者の責任であることは言うまでもない．2010年3月9日現在までに見つかっているミスを列挙しておく．お詫びするとともに、これ以上増えないことを祈念する．また、ご指摘くださった方々には深く感謝する．

- (1) 16ページ8行目の式，括弧の中の和は  $k = 0$  から  $n$  までが正しい．  
(2) 17ページ13行目の式は正しくは

$$\sqrt{1-4x} = 1 - 2x - \sum_{n=2}^{\infty} \frac{2}{n} \binom{2n-2}{n-1} x^n.$$

- (3) 17ページ15行目の式は正しくは

$$y = x + \sum_{n=2}^{\infty} \frac{1}{n} \binom{2n-2}{n-1} x^n.$$

- (4) 22ページ下から8行目の式は正しくは

$$a_1 b_3 + 2a_2 b_1 b_2 + a_3 b_1^3 = 0.$$

- (5) 24ページ3行目，大文字の  $X$  はもちろん小文字の  $x$  の間違い．  
(6) 32ページ7行目， $r$ -正則な  $n$  の分割の個数を「 $q^{(r)}(n)$ 」と直す．  
(7) 32ページ15行目，文献番号は[18]が正しい．  
(8) 36ページ12行目，“*Fundamenta Nova*” の出版年を100年間違えた．1829年である．  
(9) 41ページ下から4行目，最右辺の  $q$  のべきは  $m^2$  であるべき．  
また一番下の式，中括弧の中の最初の因子は  $-(1-z^{-2}q)$  ではなく  $-(1-z^{-2})q$  が正しい．  
(10) 50ページ下から5行目の式， $p$  のべきは  $-\frac{11}{2}$  であるべき．2次方程式が解けない  
数学教授だ！  
(11) 56ページ下から7行目「連載」を「本」に直す．  
(12) 59ページ下から12行目の式，左辺の分子，分母が逆．  
(13) 80ページ下から9行目の式は正しくは

$$\int_{-\pi}^{\pi} \cos mx \cos nx \, dx = \int_{-\pi}^{\pi} \sin mx \sin nx \, dx = \delta_{mn} \pi.$$

ただし  $m, n \geq 1$  とする .

- (14) 93ページ下から7行目の式の  $n(\lambda)$  の定義がどこにもない . よく使われる記号なので書くのを忘れてしまったのだろう ! 「チョー当たり前」の標準盤  $S_0$  に対応するシュベヒト多項式の次数のことである .
- (15) 97ページの間違いは深刻である ! 「こいつ何もわかつちやいない」と思わせるに十分だ . 3行目の式は正しくは

$$\langle \varphi, \psi \rangle = \frac{1}{|G|} \sum_{r=1}^n |C_r| \varphi(C_r) \overline{\psi(C_r)}.$$

同様に番号 (1), (2) の式も正しくは

- (1)  $\langle \chi^i, \chi^j \rangle = \delta_{ij}$ , つまり

$$\frac{1}{|G|} \sum_{r=1}^n |C_r| \chi^i(C_r) \overline{\chi^j(C_r)} = \delta_{ij}.$$

- (2)  $\sum_{i=1}^n \chi^i(C_r) \overline{\chi^i(C_s)} = \delta_{rs} \frac{|G|}{|C_r|}$ .

となる . どうやら中心化群と混同していたようだ .

- (16) 113ページ5行目の式, 被積分函数は  $v$  ではなく  $u$  である .
- (17) 124ページ9行目, 最初の括弧は  $(1, 3)$  ではなく  $(1, 4)$  である .
- (18) 128ページ6行目,  $\sigma$  は避 231 ではなく, 避 132 である .
- (19) 127ページ図 I-2 「ローテ図形の絵」, 右側は完全に間違い . 左から4列目の点の並びを消去するべき .
- (20) 133ページ下から9行目の  $Y$  は間違いではないが  $g$  とした方が混乱しないだろう .
- (21) 134ページ10行目, ウェイトは  $wt(T_0)$  のように括弧に入れるのだった .
- (22) 145ページ2行目の式の右辺に  $\lambda[0]'$  が登場するが, これは  $\lambda[0]$  の転置の意味 . 本書では34ページのように  ${}^i\lambda[0]$  と書いていたのだった .
- (23) 148ページ下から10行目の式, ブラケット積の右辺においてクロネッカーデルタの添字が間違っている . 正しくは  $\delta_{i+j,0}$  である .
- (24) 149ページ, 定理の2行上「与えられのである」と「ル抜き言葉」になっている .
- (25) 151ページ9行目, Segal の文献番号は [3] ではなく [13] が正しい .
- (26) 156ページ, 文献 [59] のタイトルは “On the degrees ...” である .